

診察室の四季



夜半の風
止みて落葉の
庭となる

龍山

強い風の吹き荒れた夜
夜半にはその風も止んだ
何事もなかったように
静かな朝を迎えた
庭には木々の葉が落ち
吹き溜まりができていた

(斉藤隆三)